

平成28年度事業報告

政府は、平成28年4月に薬剤耐性(AMR)対策アクションプランを策定し、これに基づいた方策を関係府省庁、機関等を挙げて推進することを表明した。これは、前年5月に世界保健機関(WHO)がグローバルアクションプランを採択したことを踏まえたものである。本協会は、動物用抗菌性物質製剤による薬剤耐性菌の発生リスクを減らす手段である抗菌剤の慎重使用のために出版物による情報提供等の啓発活動に積極的に取り組んだ。

国内の家畜感染症発生状況を見ると、渡り鳥が飛来して北帰行が終わるまでの11月から翌年3月にかけて9道県12農場で家きんの H5N6 型の高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生が相次いで確認された。しかし、発生時の迅速な防疫対応の結果、初発のあった農場のみでの発生に留まった。この間、野鳥においても全国で200事例を超えるウイルスが確認されたことから、農場へのウイルス侵入防止に細心の注意が払われた。周辺国においては、様々の型の HPAI、口蹄疫、豚コレラなどの家畜伝染病が多発しており、これらが国内に侵入するリスクは依然として高い状況にある。

このような中で、本協会は、動物用医薬品等の開発、製造販売業者等の公益法人として、各種公益目的事業及び会員の相互協力等に必要な活動に取り組んだ。

特筆すべき活動として、7月に平成24年以来4年ぶりに動物薬情報担当者(MR)導入研修を実施した。また、これまで動物用医薬品等製造販売管理者講習会の2月開催に合わせて発行してきた「動物用医薬品等製造販売指針」を前倒しして12月に発行し、講習会参加者の便宜に供した。

そして、農林水産省からの委託事業(1件)、補助事業(3件)、(公財)競馬畜産振興会の助成事業(2件)及び(独)農畜産業振興機構の補助事業(1件)を実施し、緊急時に備えたワクチン供給体制の構築、承認申請手続きの合理化に必要な措置の検討、豚流行性下痢(PED)ワクチン及び診断用医薬品の開発、及び我が国への家畜感染症の侵入防止に備えた体制整備等に取り組んだ。

さらに、平成28年4月に発生した熊本地震で被災した畜産農家への支援、避難した伴侶動物の救護活動への支援に対する要請に応えた。

しかし、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律違反の再発防止のためにコンプライアンス遵守の活動に取り組んでいる中で、またもや会員に対する同法に基づく行政処分が行われた。本協会は、この事態を深刻に受け止め、動物用医薬品等業界の信頼を維持するために平成27年5月に決定した「薬事法令違反行為の再発防止のための取り組みについて」を改めて認識し、再発防止策の徹底に取り組むこととした。

1 会員の異動

1) 正会員

平成27年度末の正会員数は、68所社であった。

28年度に(株)バイロンが入会した。

また、理研畜産化薬(株)がリケンベッツファーマ(株)に承継された。

一方、獣医医療開発(株)及び(株)ペディエンスメディカルが退会した。

その結果、平成28年度末の正会員数は67所社となっている。

2) 特別会員

平成27年度末の特別会員数は、7所社であった。

28年度に学校法人酪農学園が入会した。

その結果、平成28年度末の特別会員数は、8所社等となっている。

3) 賛助会員

平成27年度末の賛助会員数は15(所社・人)であった。

28年度においてピーヴィージー・ジャパン(有)が退会した。

その結果、平成28年度末の賛助会員数は14(所社・人)となっている。

2 総会及び理事会

平成28年度において、通常総会及び4回の理事会を開催した。これらの開催日時、場所及び議題は、次のとおりである。

1) 第49回通常総会

開催日:平成28年6月7日(火)

場所:KKR ホテル東京(白鳥の間)

議題:

【決議事項】

第1号議案 平成27年度事業報告及び計算関係書類に関する件

第2号議案 平成28年度会費等の額及び納入方法に関する件

第3号議案 定款の一部改正に関する件

第4号議案 役員を選任に関する件

【報告事項】

(1)平成28年度事業計画書、収支予算書について

2) 第1回通常理事会

開催日:平成28年5月12日(木)

場所:KKRホテル東京(平安の間)

議題:

【承認事項】

- (1) 第1号議案 平成27年度事業報告及び計算関係書類の承認に関する件
- (2) 第2号議案 第49回通常総会日時、場所、目的事項等に関する件
- (3) 第3号議案 役員を選任に関する件
- (4) 第4号議案 定款の一部改正に関する件
- (5) 第5号議案 協会旅費規程の一部改正に関する件
- (6) 第6号議案 嘱託職員の採用に関する件
- (7) 第7号議案 平成28年熊本地震に係る義援金に関する件
- (8) 第8号議案 常設委員会委員等構成の変更手続きに関する件

【報告事項】

- (1) 平成28年度の協会事務局体制について
- (2) 平成28年度の主な行事予定について
- その他

3) 第1回臨時理事会

開催日:平成28年6月7日(火)

場所:KKRホテル東京(朱鷺の間)

議題:役付役員相互選について

4) 第2回通常理事会

開催日:平成28年10月11日(火)

場所:薬業健保会館 大会議室 A

議題:

【承認事項】

- (1) 第1号議案 コンプライアンスの強化の具体的な取り組みに関する件
(法令等遵守体制のチェックリストの見直し)
- (2) 第2号議案 協会の各種規程の整備に関する件
- (3) 第3号議案 協会記念事業計画に関する件
- (4) 第4号議案 協会事務局長人事に関する件
- (5) 第5号議案 特別会員の入会に関する件

【報告事項】

- (1) 平成28年度上半期の事業実施状況について
- (2) 業務執行理事の職務報告について
- (3) 平成28年度下期の行事予定について
- (4) 他団体の行事に対する協賛について

(5) 正会員の変更(承継)及び退会について
その他

5) 第3回通常理事会

開催日:平成29年3月21日(火)

場所:KKR ホテル東京(朱鷺の間)

議題:

【承認事項】

- (1) 第1号議案 平成29年度事業計画に関する件
- (2) 第2号議案 平成29年度予算に関する件
- (3) 第3号議案 平成29年度会費賦課方針に関する件
- (4) 第4号議案 薬事法令違反行為の再発防止のためのコンプライアンスの推進に関する件
- (5) 第5号議案 定款の一部改正に関する件
- (6) 第6号議案 諸規程の一部改正に関する件
- (7) 第7号議案 創立70周年記念事業計画に関する件
- (8) 第8号議案 入会申込みの取り扱いに関する件

【報告事項】

- (1) 内閣府による当協会の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査について
 - (2) 平成28年度下半期の事業活動報告について
 - (3) 業務執行理事の職務報告について
- その他

3 総務委員会

平成28年度において、次のとおり、1回の総務委員会を開催した。

1) 第1回総務委員会

開催日:平成29年3月14日(火)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題:1. 平成29年度事業計画及び予算立案方針について
2. 平成29年度会費及び賦課方針について
 3. 内閣府による当協会の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査について
 4. 定款及び諸規程の一部改正方針について
 5. 協会創立70周年記念事業計画について
- その他

4 動物用医薬品等の学術の振興及び普及に関する事業(公益1)

動物薬情報担当者導入研修、製造販売管理者講習会、学術講習会、会報(動物薬事、JVPA DIGEST、国際情報)の刊行・配布、製造販売指針、薬事関係法令集の刊行、教育研修委員会や広報委員会の開催、ホームページの整備拡充など広報活動を通して、学術の振興及び普及の促進を図った。

1) 講習会等の開催

ア 平成28年度動物薬情報担当者導入研修(通算第4回)

開催日:平成28年7月20日(水)~21日(木)

場 所:中央大学駿河台記念館 会議室

参加者: 41名

(講義内容)

動物薬情報担当者の心構え、倫理と行動規範、動物用医薬品概論、関連法規、ワクチンの基礎知識、抗生物質の基礎知識、食品衛生法、伴侶動物の疾病と治療、養殖魚の疾病と予防・治療

イ 第48回学術講習会

開催地:東京

開催日:平成28年11月9日(水)

場所:中央大学駿河台記念館 会議室

参加者:140名(会員114名 一般26名)

演題: 1. 動物薬事を巡る最近の情勢

2. 近年豚で問題のウイルス疾病

3. 犬と猫の消化器疾患 最近のトピックス

ウ 第37回動物用医薬品等製造販売管理者講習会の開催

開催地:東京及び大阪

開催日:平成29年2月21日(火)、24日(金)

場 所:東京 日本教育会館ホール

大阪 大阪府立国際会議場会議室

受講者:総計423名(会員:295名 一般:104名 県24名)

東京:310名(会員:226名 一般:73名 県11名)

大阪:113名(会員:69名 一般:31名 県13名)

講演内容:

1. 医薬品医療機器等法違反の再発防止に向けて
2. 動物薬事制度について ー再生医療等製品の製造段階における規制ー
3. 動物用医薬品等の製造管理及び品質管理(GMP)について
4. 動物用医薬品等の製造販売承認申請の手続について
5. 動物用抗生物質医薬品基準の廃止について

6. 動物用医薬品等の製造販売業の許可申請等の手続きについて

2) 広報活動事業

公益事業活動の一層の推進を図るため、農林水産省、厚生労働省等関係府省庁、関係機関からの通知等をホームページに掲載し、動物用医薬品等に関する普及並びに適正使用を推進するための広報活動を展開した。

3) 会議の開催

平成28年度において次のとおり、3回の会議を開催した。

ア 第1回広報・教育委員会

開催日:平成28年5月31日(火)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題:1. JVPA DIGEST第56号の編集について
2. JVPA DIGEST第57号の企画について
3. 国際情報120号の編集について
4. 国際情報121号の企画について
5. 平成28年度動物薬情報担当者導入研修の開催について
6. 第48回学術講習会の開催計画について
その他

イ 第2回広報・教育委員会

開催日:平成28年9月28日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題:1. JVPA DIGEST第57号の編集について
2. JVPA DIGEST第58号の企画について
3. 国際情報第121号の編集について
4. 国際情報第122号の企画について
5. 平成28年度動物薬情報担当者導入研修の開催報告について
6. 第48回学術講習会の開催計画について
その他

ウ 第3回広報・教育委員会

開催日:平成29年1月20日(金)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題:1. JVPA DIGEST第58号の編集について
2. JVPA DIGEST第59号の企画について
3. 国際情報122号の編集について
4. 国際情報123号の企画について
5. 第37回動物用医薬品等製造販売管理者講習会の開催について
6. 協会創立70周年記念事業への取組みについて
その他

4) 会報等の配布事業

ア 動物薬事

第54巻第4号(No.643)～第55巻第3号(No.654)

毎月25日に発行

イ JVPA DIGEST

第56号 平成28年6月に発行

第57号 平成28年10月に発行

第58号 平成29年2月に発行

ウ 国際情報

第120号 平成28年6月に発行

第121号 平成28年10月に発行

第122号 平成29年2月に発行

エ 薬剤耐性(AMR)対策啓発パンフレットの配布

「薬剤耐性(AMR)対策の推進について ―動物用抗菌剤の慎重使用―」を平成29年3月に配布

5) 関係図書出版事業

ア 動物用医薬品等製造販売指針 2016 の発行

発行時期:平成28年12月

発行部数:600部

5 動物用医薬品等の関係法令等の調査及び研究に関する事業(公益2)

VICH各専門家作業部会の電子メールによる協議検討を行うとともに、関係法令の調査及び研究、関係ガイドラインの策定、動物用医薬品等の承認基準の国際的調和、各国承認基準等の調査・研究を行った。

また、補助・助成事業を推進するとともに、動物用医薬品等に係る調査及び研究並びに当面する諸課題について検討した。

さらに、薬事審査に係わる農林水産省の説明と意見交換会を開催した。

1) 動物用医薬品国際基準等対策事業(平成26年度～30年度:国庫補助事業)

動物用医薬品の承認審査資料に関する日・米・欧の3極による国際基準作成のための情報収集・分析及び調査並びに国際会議の開催を行い、適正な審査資料の作成及び迅速な承認審査の促進に資することを目的とする事業である。

平成28年度において、開催・出席した会議は、次のとおりである。

ア 国際会議

ア) 第33回 VICH 運営委員会・第7回アウトリーチ・フォーラム会合

開催日:平成28年6月20日(月)～23日(木)

場所:ベルギー国ブリュッセル市内

イ) 第34回 VICH 運営委員会・第8回アウトリーチ・フォーラム会合

開催日:平成29年2月27日(月)~3月2日(木)

場所:アルゼンチン国ブエノスアイレス市内

イ 国内対応会議の開催

ア) 第1回企画調整委員会

開催日:平成28年6月14日(火)

場所:農林水産省 会議室

議題:1. 第33回 VICH 運営委員会会合及び第7回アウトリーチ・フォーラム会合の予定議題に関する検討について

その他

イ) 第1回生物学的製剤検査法専門委員会

開催日:平成28年7月6日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. EU 提出の外来性病原体否定試験法ガイドライン案の内容確認と対応方針について

その他

ウ) 第1回駆虫剤専門委員会

開催日:平成28年9月8日(木)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 駆虫剤ガイドライン修正に係る討議文書への回答内容について

エ) 第2回駆虫剤専門委員会

開催日:平成29年1月17日(火)

場所:薬業年金会館

議題:1. 検討項目グループ2における FDA 提案への対応について
2. 検討項目グループ1の各極意見と FDA 返答案への対応について

その他

オ) 第2回企画調整委員会

開催日:平成29年2月14日(火)

場所:農林水産省消費・安全局会議室

議題:1. 第34回 VICH 運営委員会及び第8回アウトリーチ・フォーラム会合の予定議題に関する検討について

その他

カ) 第3回駆虫剤専門委員会

開催日:平成29年3月13日(月)

場所:薬業年金会館

議題:1. 駆虫剤各ガイドラインの改訂対象項目における FDA(座長)の

改訂提案に対する日本の業界側見解について
その他

2) 動物用医薬品の承認申請資料作成のためのガイドライン作成事業(平成28年度国庫補助事業)

動物用生物学的製剤(ウイルス成分の生及び不活化製剤)の製造段階における承認申請書及びその GMP 関連文書の各記載事項についてモックアップ(詳細見本)を作成するために必要な調査及び検討を実施し、申請者に共通する申請資料等の作成により承認審査を促進することを目的とする事業。

平成28年度において、次のような会議を開催した。

ア 第1回モックアップ作成検討委員会

開催日:平成28年9月1日(木)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 平成28年度動物用医薬品の承認資料作成のためのガイドライン作成事業の概要について

2. モックアップ作成基本方針について

その他

イ 第2回モックアップ作成検討委員会

開催日:平成29年2月2日(木)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 調査票1の結果概要について

2. 調査票2の結果概要について

3. モックアップ(案)の検討について

4. 今後の予定等について

その他

3) 常設委員会の開催(自主事業)

(1)薬事委員会

ア 第1回薬事委員会

開催日:平成28年10月5日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 第26回動物薬事問題定例協議会提案事項について

2. 当面の諸課題について

その他

(2)国際対応委員会

ア 第1回国際対応委員会

開催日:平成28年6月14日(火)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題: 1. VICH 運営委員会委員の交代報告について
2. 駆虫薬専門委員会の再開及び専門員の就任報告について
3. 駆虫薬専門委員会委員の承認について
4. 第33回 VICH 運営委員会及び VICH アウトリーチ・フォーラムの予定議題に関する検討について
その他

イ 第2回国際対応委員会

開催日:平成29年2月14日(火)

場所:薬業年金会館

- 議題: 1. 専門委員(VICH EWG)からの報告について
2. 第34回 VICH 運営委員会及び第8回アウトリーチ・フォーラム会合の予定議題に関する検討について

(3) バイオ医薬品等委員会

開催日:平成28年4月26日(火)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題: 1. 農水省補助事業「動物用医薬品の承認申請資料作成のためのガイドライン作成事業」への対応について
その他

4) 薬事審査に係わる説明会、意見交換会(自主事業)

開催日:平成28年8月31日(水)

場所:薬業健保会館 会議室

- 議題: 1. 3府省での並行した審議等及び治験手続の見直しについて
2. 薬剤耐性(AMR)対策アクションプランについて
3. 動物用体外診断用医薬品の製造販売届出制度の導入に向けて
4. 畜鶏舎用製剤の残留試験実施時の投与量(曝露量)の考え方について
説明者: 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課及び動物医薬品検査所担当官

6 動物用医薬品等の開発・改良及び製造技術の向上に関する事業(公益3)

動物用医薬品等の開発事業の実施、開発促進のための検討会の開催及び動物医薬品等の開発・改良及び製造技術の向上の促進を図る事業を次のとおり実施した。

1) 豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業(平成27年度～29年度:(公財)全国競馬・畜産振興会助成事業)

近年流行している豚流行性下痢(PED)ウイルス株に対応した母豚用 PED ワクチンを開発する。そこで、分離されたウイルス株をワクチン製造に適した消化酵素非依

存性に馴化し、当該株の非臨床での安全性、乳汁免疫の確認、母乳中のIgA等中和抗体の測定法の確立のための試験を検討し、ワクチン開発のための基盤整備を目指す事業である。

平成28年度において、次のような会議を開催し、事業を推進した。

ア 第1回豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業推進委員会

開催日：平成28年7月29日(金)

場所：薬業年金会館 会議室

議題：1. 平成28年度事業計画について

2. 事業実施中間報告について

その他

イ 第1回豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業推進打合せ会

開催日：平成28年10月28日(金)

場所：日本動物用医薬品協会 会議室

議題：1. 平成28年度豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業進捗状況報告について

2. 今後の対応について

その他

ウ 第2回豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業推進打合せ会

開催日：平成29年1月23日(月)

場所：日本動物用医薬品協会 会議室

議題：1. 平成28年度豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業進捗状況報告(2回目)について

2. 平成29年度事業交付申請について

エ 第2回豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業推進委員会

開催日：平成29年3月3日(金)

場所：薬業健保会館

議題：1. 平成28年度事業報告について

2. 平成29年度事業計画について

2) 豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業(平成27年度～28年度:(公財)全国競馬・畜産振興会助成事業)

豚流行性下痢(PED)の予防・まん延を防止するためには、PEDワクチンの有効活用と疾病の早期診断による感染拡大防止が重要である。疾病の早期診断には、原因ウイルスの特定が必要であり、迅速にウイルスを検出する体外診断薬の開発・研究が急務となっている。

PEDウイルスを迅速かつ容易に判定するため、糞便中のウイルスから判定可能な診断キットの開発を行い、製造販売承認申請することを目的とする事業。

平成28年度において、次のような会議を開催し、事業を推進した。

ア 第1回豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業推進委員会

開催日:平成28年7月29日(金)
場所:薬業年金会館 会議室
議題:1. 平成28年度事業計画について
2. 事業実施中間報告について

イ 第1回豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業推進打合せ会

開催日:平成28年10月25日(火)
場所:日本動物用医薬品協会 会議室
議題:1. 平成28年度豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業進捗状況
報告について
2. 今後の対応について
その他

ウ 第2回豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業推進打合せ会

開催日:平成29年1月18日(水)
場所:日本動物用医薬品協会 会議室
議題:1. 平成28年度豚流行性下痢ワクチン開発基盤整備事業進捗状況
報告について
2. 事業のとりまとめについて
その他

エ 第2回豚流行性下痢抗原検出用診断薬開発事業推進委員会

開催日:平成28年3月3日(金)
場所:薬業健保会館
議題:1. 平成28年度事業計画内容の確認について
2. 平成28年度事業結果報告について
3. 事業評価検証について
4. 報告書について
その他

3) 海外流行性疾病侵入時対応強化事業(平成28年度(独)農畜産業振興機構補助事業)

アジア地域における流行性疾病に対する我が国の動物用医薬品の有効性等に関する情報の収集及び提供を行う。

平成28年度において、次のような会議を開催し、事業を推進した。

ア 第1回海外流行疾病侵入時対応強化事業検討委員会

開催日:平成28年7月15日(金)
場所:薬業年金会館 会議室
議題:1. 海外流行疾病侵入時対応強化事業について
2. 平成28年度事業計画について
3. 病原体の収集・解析について
4. 有効性確認試験について

5. 情報収集・普及啓発について

6. 事業経理について

その他

イ 第2回海外流行疾病侵入時対応強化事業検討委員会

開催日:平成28年12月7日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 海外流行疾病侵入時対応強化事業補助金交付変更承認申請について

2. 国際会議の進捗状況について

3. 普及啓発資料の作成について

4. 病原体収集作業の進捗状況について

ウ 国際会議(JVPA VMP Asia Forum 2016)

場所:晴海トリンスクエア W棟17階 会議室

議題:[講演] 招聘国(モンゴル、フィリピン、ベトナム、タイ)の家畜衛生、動物薬事状況

[セミナー]

1. Approval process for veterinary medicinal products in Japan

2. Pig Production and Health: Japan

[総合討論]

エ 第3回海外流行疾病侵入時対応強化事業検討委員会

開催日:平成29年3月2日(木)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 事業補助金交付変更承認申請(再)について

2. 病原体収集作業の進捗状況について

3. 有効性確認試験の進捗状況について

4. 普及啓発資料の作製について

5. 平成29年度海外事業応募について

その他

7 動物衛生向上対策に関する事業(公益4)

国家防疫の推進に協力するため委員会の開催、国内外における動物の感染症への防疫資材に関する情報の収集・提供、調査・研究を行う事業を次のとおり実施した。

1) 緊急時ワクチン等流通体制構築委託事業(平成28年度農林水産省委託事業)

動物用ワクチン等の関係団体、製造販売業者4社、専門家、臨床獣医師(民間診療所、家畜共済等)、都道府県関係者及び農林水産省関係者で構成される「動物用ワクチン等の安定供給委員会」を組織し、ワクチン等の流通調査・分析、保管ワク

チン等の選定・保管量算定、緊急時ワクチン等流通等データベースの構築及び緊急時ワクチン等流通マニュアルの整備を行う事業である。

平成28年度において、次のような委員会を開催し、事業を実施した。

ア 第1回動物用ワクチン等の安定供給委員会

開催日:平成28年8月25日(木)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 平成28年度緊急時ワクチン等流通体制構築委託事業の概要について

2. 緊急時ワクチン等流通マニュアルの更新について

3. 緊急時ワクチン等流通データベースについて

4. 次回の本委員会議題等について

その他

イ 第2回動物用ワクチン等の安定供給委員会

開催日:平成28年12月6日(火)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 次期の保管対象ワクチン等の選定及び保管数量について

2. 緊急時ワクチン等流通マニュアル修正案の検討について

3. 緊急時ワクチン等流通等データベースの更新について

その他

2) 動物用ワクチン等保管事業 (平成28年度国庫補助事業、動物用ワクチン等保管協議会委託事業)

農林水産省「平成27年度緊急時ワクチン等流通体制構築委託事業」で組織される動物用ワクチン等の安定供給委員会で協議された保管ワクチン等の選定及び保管数量の算定をもとに、農林水産省衛生課長から保管を依頼されたワクチン等の保管をする事業である。

保管を依頼された動物用ワクチン等保管協議会(当協会及び動物用医薬品製造販売4社で構成)が事業主体となり、次のような幹事会を開催して事業を推進した。

ア 第1回動物用ワクチン等保管協議会幹事会

開催日:平成28年5月27日(金)

場所:馬事畜産会館 会議室

議題:1. 平成28年度ワクチン等保管事業の推進について

2. 動物用ワクチン等保管協議会会則の一部改定について

その他

イ 第2回動物用ワクチン等保管協議会幹事会

開催日:平成28年11月21日(月)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 平成28年度動物用ワクチン等保管事業の推進について

2. 平成29年度動物用ワクチン等保管事業の検討について その他

3) 熊本地震被災地への支援(自主事業)

平成28年4月14日以降に熊本県で発生した地震に対して、(公社)中央畜産会の呼びかけに応じて地元で被災した畜産生産者救済のための義援金を拠出するとともに、(公社)日本獣医師会からの協力依頼に応じて当協会会員と連携して被災現地における動物救護活動に必要な動物用医薬品・医療機器を無償で提供した。

8 収益事業等

1) 出版事業(収益事業)

動物用医薬品等に対する理解の醸成と知識の啓発・普及に貢献するために次の書籍を出版した。

ア 家畜共済薬効別薬価基準表(平成28年度版)

発行日:平成28年4月14日

発行部数:1,200部

イ 動物用医薬品医療機器要覧(2016年版)

発行日:平成28年9月1日

発行部数:1,300部

9 その他協会の目的を達成するために必要な事業(相互扶助等事業)

相互扶助等事業として次のような意見交換会の開催等を実施した。

1) 意見交換会

ア 第1回意見交換会

開催日:平成28年6月7日(火)

場所:KKRホテル東京

参加者:80名

イ 第2回意見交換会

開催日:平成29年1月12日(木)

場所:KKRホテル東京

参加者:187名

ウ 事業担当小委員会委員との意見交換会

開催日:平成28年9月28日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

参加者:国際情報小委員会委員

エ 動物薬事関係情報の収集・会員への提供

ア) 国の施策の関係団体説明会への参加

次の説明会に参加し、その情報を会員に提供した。

- ①計量制度の見直しに関する経済産業省の説明会(9月23日開催)
- ②薬剤耐性に係る普及啓発活動に関する農林水産省の説明会(10月11日開催)
- ③農業競争力強化プログラムに関する農林水産省の説明会(12月9日開催)
- ④水銀による環境の汚染の防止に関する法律(水銀汚染防止法)等に関する環境省及び経済産業省の説明会(1月25日(東京)開催)

イ)国の意見募集手続き(パブリックコメント)への対応

次のパブリックコメントに関して、協会で意見をとりまとめ、意見提出を行った。

- ①水銀使用製品の適正分別・排出の確保のための表示等情報提供に関するガイドライン(案)に関する意見募集(意見等の受付期間:平成28年7月4日～8月3日。8月3日に環境省及び経済産業省の担当部署に意見提出)
- ②水銀等による環境の汚染の防止に関する計画に関する意見募集(意見等の受付期間:平成28年7月21日～8月22日。8月22日に環境省及び経済産業省の担当部署に意見提出)

その他の意見募集手続きについても適宜会員に情報を提供した。

2) 意見交換会の一環としてコンプライアンス活動等の推進

法令違反の再発防止のために、次の会議を開催し、会員のコンプライアンス遵守体制整備を推進した。

ア 第1回コンプライアンス委員会

開催日:平成28年10月3日(月)

場所:薬業年金会館 会議室

- 議題:1. 平成28年度法令等遵守体制のチェックリストの見直しについて
2. 平成28年度第1回薬事担当責任者会議の開催について
その他

イ 第1回薬事責任担当者会議

開催日:平成28年11月22日(火)

場所:中央大学 会議室

- 議題:1. 専門家(郷原信郎弁護士)による講演
「環境変化への適応としてのコンプライアンスと企業不祥事」
2. 会員所社講演

ウ 緊急役員会

開催日:平成29年1月12日(木)

場所:KKR ホテル東京 平安の間

- 議題:1. 会議の趣旨説明
2. 農水省からの説明

エ 第2回コンプライアンス委員会

開催日:平成29年2月1日(水)

場所:薬業年金会館 会議室

議題:1. 平成28年度法令等遵守体制のチェックリストの集計結果について
2. コンプライアンス違反再発防止に向けた今後の作業について
3. 平成28年度第2回薬事責任担当者会議の開催について
その他

オ 第2回薬事責任担当者会議

開催日:平成29年3月8日(水)

場所:薬業健保会館 大会議室

議題:1. 農林水産省担当者講演
2. 会員所社講演
3. 平成28年度法令遵守体制チェックリストの集計結果中間報告
4. 協会コンプライアンス行動基準、コンプライアンス違反の再発防止策
について